ディクトグロス復元シート

＿＿＿年 ＿＿＿組 ＿＿＿番 名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

今日の英文は、教科書の本文と少しだけちがいます。耳で聞いて、グループで英文を作り直そう。
ルール：①教科書はしまう　②1回目はペンを置いて聞くだけ　③2回目はキーワードだけ（5〜8語）
④原文と同じ語でなくても、意味と文法が正しければOK

補助のレベルを選ぼう：☐ レベル1（穴埋めメモ）　☐ レベル2（キーワード一覧）　☐ レベル3（何も見ない）

STEP 1　キーワードをメモしよう（2回目）→ 思い出した語を足し、順番に番号をふる

教科書と「ちがう」と思ったところに ★ をつけておこう。

STEP 2　グループで英文を復元しよう（書記がグループの1枚に書く）

役割：Writer（書記）＿＿＿＿　Checker（動詞の形・代名詞）＿＿＿＿　Reader（1文ごとに読み上げ）＿＿＿＿
Timekeeper＿＿＿＿

話し合いで使う英語　What did you hear after "___"? ／ I think it was "___," not "___." ／ Did it say "___" or "___"? ／ Let's check the verb. ／ Does it make sense? ／ I'm not sure. How about ___?

STEP 3　原文と比べて3色でチェックしよう

青＝意味も文法もOK（語がちがってもよい）　**緑**＝ちがう語だけど意味と文法が通る（言いかえ成功）　**赤**＝意味がちがう／文法が正しくない

青の文（　　）文　　緑の部分（　　）か所　　赤の部分（　　）か所

	自分たちの文（赤の部分）	正しい文	なぜ？（一言で）
1			
2			
3			
4			

「なぜ」の例：主語が he だから -s ／ last Saturday だから過去形 ／ 「〜される」だから be ＋過去分詞

STEP 4　教科書の本文と、どこが変わっていた？（3つ見つけよう）

	教科書では…	今日の英文では…
1		
2		
3		

ふり返り（◎・○・△に○をつけよう）

観点	◎	○	△
内容	ちがいを3つ以上見つけた	1〜2つ見つけた	見つけられなかった
文法	ねらいの文法をすべて正しく書けた	半分以上正しく書けた	半分未満
話し合い	聞いた語を伝え、英文づくりに役立った	聞かれたら答えた	参加できなかった

テストまでに気をつけたい文法：